

【報道用資料】

2016 年度上半期の店頭広告キャンペーンの実施件数は前年比 114.9%

**2016 年度上半期店頭広告キャンペーン実施形態調査
～キャンペーンの形態別比率／メーカー×キャンペーン実施形態ランキング～**

- 2016 年度上半期の店頭広告キャンペーンの数は、2015 年度上半期と比較し約 114.9%へ増加。
- 2016 年度上半期の店頭広告キャンペーン実施件数ランキングは、森永製菓株式会社がトップ。

2016 年 11 月 7 日

株式会社パルディア

店頭広告キャンペーン専門会社の株式会社パルディア（本社：東京都港区、代表取締役：中沢敦、電話番号：03-5532-8425）は 2016 年度上半期（2016 年 4 月 1 日～2016 年 9 月 30 日）店頭広告キャンペーン実施形態調査を発表しました。

店頭広告キャンペーン実施形態調査は、株式会社パルディアが保有する店頭広告キャンペーンデータベースのキャン索（<http://www.cam-saku.com/>）に保存された 2016 年度上半期集計対象件数（4,554 件）のキャンペーンデータをもとに集計を行った結果です。

《調査方法》

- ①. 全国 200 名のホームパートナー（在宅主婦）を活用し、店頭広告キャンペーンハガキを収集
- ②. 収集したキャンペーンハガキをデータベースに収録
- ③. 収録したデータをもとに集計

キャン索は 2009 年以降の日本国内の店頭広告キャンペーンデータを約 7 万 5,000 件収録しており、キャンペーン情報を一部無料で公開しています。

【調査結果】

- 2016 年度上半期の店頭広告キャンペーンの数は、2015 年度上半期と比較し約 114.9%へ増加。

2016 年度上半期を対象とした調査結果（表 1 参照）ではキャンペーンの総件数は 4,554 件であり、2015 年度上半期の総件数 3,964 件から約 114.9%に増加しました。

キャンペーン数増加の内訳としては、全国・エリアキャンペーンが 106.3%へ増加、流通タイアップキャンペーンが 116.2%へ増加、流通実施キャンペーンが 127.4%へ増加。いずれも増加傾向がみられました。

＜キャンペーン数増加の背景＞

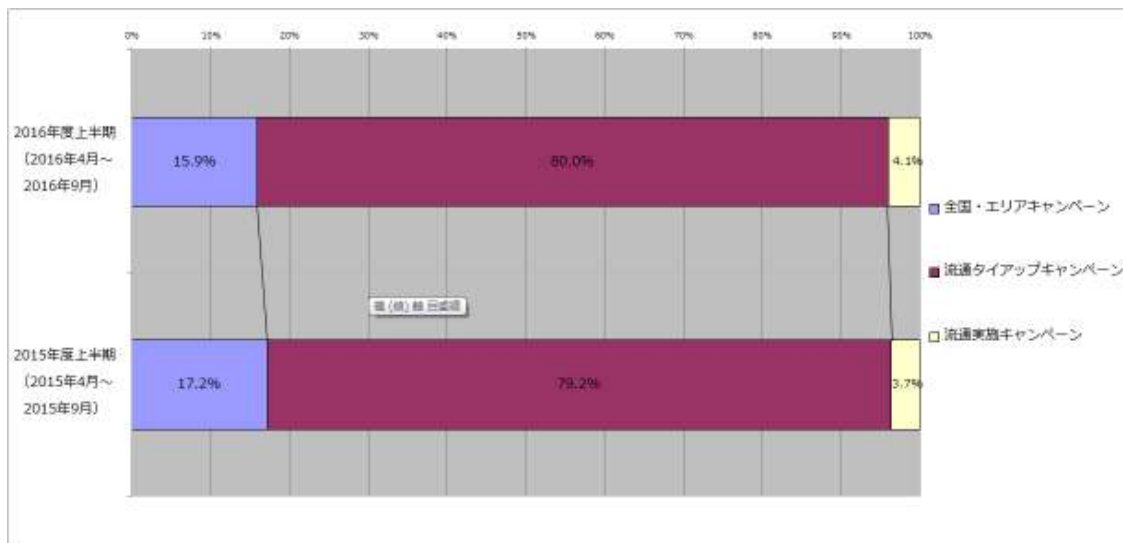
- ・スーパー、ドラッグストアなどの流通が、店頭への誘引施策として、クローズドキャンペーン（商品の購入をとまなうキャンペーン）を2015年上半期よりも強化していること。
- ・各流通でのプライベートブランドブランドのラインナップが増加し、メーカーは売場確保のため、流通とタイアップしたクローズドキャンペーンを強化して展開していること。
- ・5月から8月にかけて、リオデジャネイロオリンピックとタイアップしたキャンペーンが増加したこと。

表1 キャンペーンの形態別比率

形態	2015年度上半期 (2015年4月～2015年9月)			2016年度上半期 (2016年4月～2016年9月)			前年比 (件数)
	件数	企画数	%	件数	企画数	%	
1 全国・エリアキャンペーン	680	680	17.2%	723	723	15.9%	106.3%
2 流通タイアップキャンペーン	3,138	1,818	79.2%	3,645	2,066	80.0%	116.2%
3 流通実施キャンペーン	146	146	3.7%	186	185	4.1%	127.4%
合計	3,964	2,644	100.0%	4,554	2,974	100.0%	114.9%

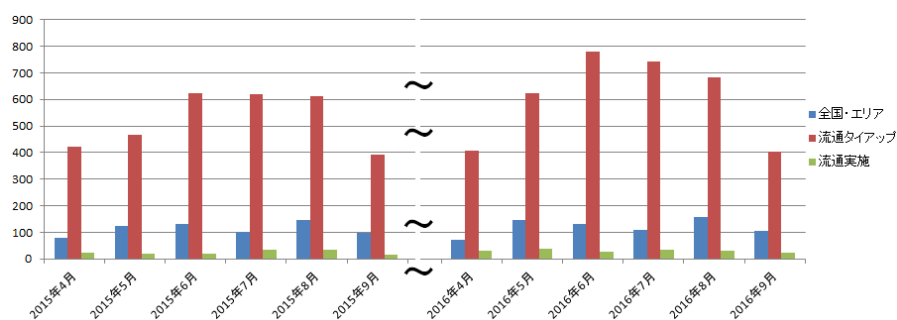
※調査日：2016年11月1日 パルディア調べ

表2 キャンペーンの形態別比率年度比較グラフ



※調査日：2016年11月1日 パルディア調べ

表3 キャンペーンの形態別月次件数比較グラフ



※調査日：2016年11月1日 パルディア調べ

■2016年度上半期の店頭広告キャンペーン実施件数ランキングは、森永製菓株式会社がトップ

今回の調査で1位となったのは森永製菓株式会社で、キャンペーン実施件数は245件（表4参照）。2015年度上半期と比較するとキャンペーン数は124.6%へ増加しています。

2位は麒麟ビール株式会社で213件、3位はサントリーフーズ株式会社で207件の結果となりました。

表4 メーカー×キャンペーン実施形態ランキング

2015年度上半期					2016年度上半期						
実施企業名	全国・エリア 件数	広告タイプ			合計	実施企業名	全国・エリア 件数	広告タイプ			合計
		ポスター	POP	他				ポスター	POP	他	
1 麒麟ビール	15	175	51	28.1%	160	1 森永製菓	27	218	158	72.5%	245
2 森永製菓	17	136	97	82.2%	173	2 麒麟ビール	21	192	96	29.2%	213
3 サントリーフーズ	18	142	27	26.1%	169	3 サントリーフーズ	5	202	130	64.4%	207
4 伊藤園	7	140	117	83.6%	147	4 サントリーフーズ	18	156	40	25.6%	174
5 明治 (meiji)	25	118	21	17.8%	142	5 明治 (meiji)	21	121	35	26.2%	152
6 ロッテ (ロッテ商事)	9	115	81	35.0%	124	6 カゴメ	8	141	85	60.3%	149
7 サントリーフーズ	5	117	64	54.7%	122	7 麒麟ビブレック	15	120	30	22.1%	145
8 カゴメ	6	109	60	35.0%	115	8 アサヒビール	13	123	41	33.3%	136
9 サントリービール	16	90	25	25.4%	115	9 ロッテ (ロッテ商事)	9	122	52	42.6%	121
10 麒麟ビブレック	11	103	17	16.5%	114	10 アサヒ飲料	17	112	33	29.5%	129
11 アサヒ飲料	5	100	46	46.0%	105	11 江崎グリコ	14	105	21	20.5%	119
12 アサヒビール	12	93	19	20.4%	103	12 F&O	10	88	47	53.4%	98
13 サントリー	17	85	20	25.2%	102	13 明治	2	89	27	41.6%	92
14 花王	3	90	42	46.7%	93	14 ライオン	8	79	45	57.0%	83
15 キッコーマン	2	80	61	76.2%	82	15 味の素	5	74	2	2.7%	79
16 F&O	15	81	23	41.0%	79	16 三幸製菓	3	68	30	73.5%	73
17 江崎グリコ	17	58	10	17.2%	75	17 サントリービール	6	64	12	20.2%	70
18 三幸製菓	4	86	49	74.2%	70	18 サントリー	22	44	3	11.4%	69
19 味の素	7	56	8	14.2%	63	19 日本ハム	18	45	4	8.9%	63
20 サントリービール	12	49	10	20.4%	61	20 不二糖	9	32	36	69.2%	61
21 森永製菓	16	45	6	12.2%	61	21 キュービー (キュービー)	2	57	20	35.1%	59
22 日清メグミルク	8	43	13	28.9%	53	22 プリマハム	7	31	29	96.9%	58
23 プリマハム	2	40	29	59.2%	51	23 ゼルダヤン	1	56	5	8.9%	57
24 ライオン	4	47	17	36.2%	51	24 明治製菓	12	44	3	6.8%	56
25 ハウス食品	2	48	14	29.2%	50	25 キッコーマン	1	53	21	39.2%	56
26 ヤマザキナビスコ	1	49	41	83.7%	50	26 サントリービール	9	48	15	32.6%	53
27 明治製菓	5	42	22	54.8%	47	27 サントリー食品インターナショナル	5	50	28	76.0%	55
28 はごろもフーズ	4	43	28	80.5%	47	28 伊藤園	11	43	20	46.5%	54
29 エステー (エステー化学)	3	42	28	66.7%	45	29 明治製菓	5	49	26	52.1%	54
30 不二糖	9	36	19	32.8%	45	30 エステー食品	1	52	24	46.2%	53
その他	515	2,147	427	20.4%	2,662	その他	527	1,551	246	22.2%	2,078
合計	795	4,605	1,313	32.9%	5,400	合計	833	4,289	1,497	34.9%	5,122

※調査日：2016年11月1日 パルディア調べ

※調査対象日：2015年度上半期（2015年4月1日～2015年9月30日）、2016年度上半期（2016年4月1日～2016年9月30日）

※複数メーカーで協賛・実施しているキャンペーンは、それぞれのメーカーに件数をカウントしています。

本レポートに関するより詳しいセミナーを開催致しますのでご案内させていただきます。

■2016年度上半期店頭キャンペーン動向&スマホプロモーション事例セミナー

開催日時：2016年12月7日（水）14:00～16:30

会場：トスラブ山王健保会館2F（所在地/東京都港区赤坂2-5-6）

講師：株式会社パルディア 代表取締役中沢 敦

申込みフォーム：<http://www.paldia.co.jp/seminar/>

【キャンソフリー (<http://www.cam-saku.com/>) とは】

全国の主要流通で実施されている店頭広告キャンペーンの情報をユーザー登録（無料）していただく事で、一定期間（※）の店頭広告キャンペーンの情報を検索・閲覧できるサービスです。



※ ご利用日の半年前の月からさかのぼって1年分の店頭広告キャンペーン情報を検索・閲覧することができます。（2016年11月にご利用の場合、2015年6月～2016年5月にキャンペーンが終了した店頭広告キャンペーンの情報を検索することができます。）

＜キャンソフリーの概要＞

①. 豊富な検索機能

メーカー・実施流通チェーン・キャンペーン名称・実施期間・景品名・フリーワードなどから各種キャンペーンを検索することが可能です。

②. 全国の店頭で実施されているキャンペーン情報を網羅

北海道から沖縄まで、全国の弊社と契約登録を行ったホームパートナー（在宅主婦）200名が、日々買い物の中で探した店頭の手ガキを自宅で情報入力するため、キャンペーン情報が豊富に収録されています。

③. キャンペーン情報はリアルタイムで更新

毎月1,000件前後のキャンペーン情報がリアルタイムで更新されます。

＜キャンソフリー導入によるメリット＞

①. 簡単にご利用可能

メーカー、小売、卸店、販売会社、広告代理店、SP会社など企画担当者の立場に立った、操作が簡単なサービスシステムをご利用いただけます。

②. 無駄な時間を無くし効率的

ターゲットに最適なキャンペーン実績探しが簡単にできるため、ヒントにすることで悩んだり無駄な時間が省け、効率的です。

③. 顧客への充実したサービス提供

広告代理店等の担当者は、顧客への充実したサービスを提供でき、競合他社との差別化を図ることができます。

これらにより広告代理店等の担当者は、時間的に「ゆとり」ができ、他の業務に取り組む時間が生まれます。

【株式会社パルディア 会社概要】

社名：株式会社パルディア

本社：〒105-0004 東京都港区新橋 3-4-5 新橋フロンティアビルディング 5F

URL：http://www.paldia.co.jp/

設立：1996年4月10日 <営業開始 1996年10月1日>

資本金：1,800万円

代表者：代表取締役 中沢敦

従業員数：37名

事業内容：広告企画制作・広告代理業

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社パルディア 柴田英治

〒105-0004 東京都港区新橋 3-4-5 新橋フロンティアビルディング 5F

電話番号：03-5532-8425

FAX：03-5532-8426

e-mail：info@paldia.co.jp

《引用》

本リリースの引用・転載の際は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。

<例>

「店頭広告キャンペーン専門会社のパルディアが実施した調査結果によると・・・」